

令和元年度「仙台北部道路に関する企業アンケート調査」集計結果

○調査目的

仙台北部道路の利便性の向上を図るため、「4車線化※1」及び「富谷JCTのフルJCT化」などの事業化を目指し、必要性を整理するための基礎資料とすることを目的に、地域企業における実態把握を行うもの。

※1国土交通省で策定した「高速道路における安全・安心基本計画(令和元年9月10日)」において、暫定2車線区間である仙台北部道路が4車線化の優先整備区間に選定。

○調査期間

・令和2年3月1日から3月19日まで（基準日:令和2年2月1日）ほか

○対象企業

- 1.大栄会(仙台北部中核工業団地内企業連絡協議会 53社)
- 2.栄和会(大和リサーチパーク企業連絡会 12社)
- 3.市内事業者(高屋敷工業用地内 4社)
- 4.市内事業者(成田地区、大清水地区、明石台地区等 30社)

回収率

	配布数	回答数	割合
1. 仙台北部中核工業団地内企業連絡協議会	53	22	41.5%
2. 大和リサーチパーク企業連絡会	12	9	75.0%
3. 高屋敷工業用地内	4	4	100.0%
4. 成田地区、大清水地区、上桜木地区など	30	11	36.7%
合計	99	46	46.5%

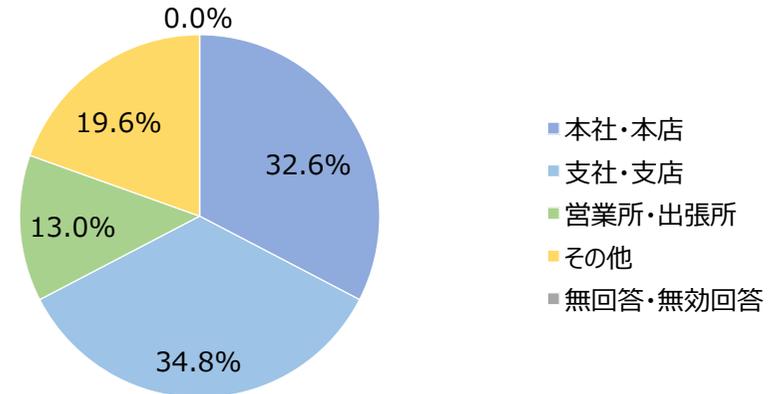


単純集計

○貴事務所の概要について、お伺いします。

問2. 貴事務所の位置付けをお選びください。(1つ選び、番号に○)

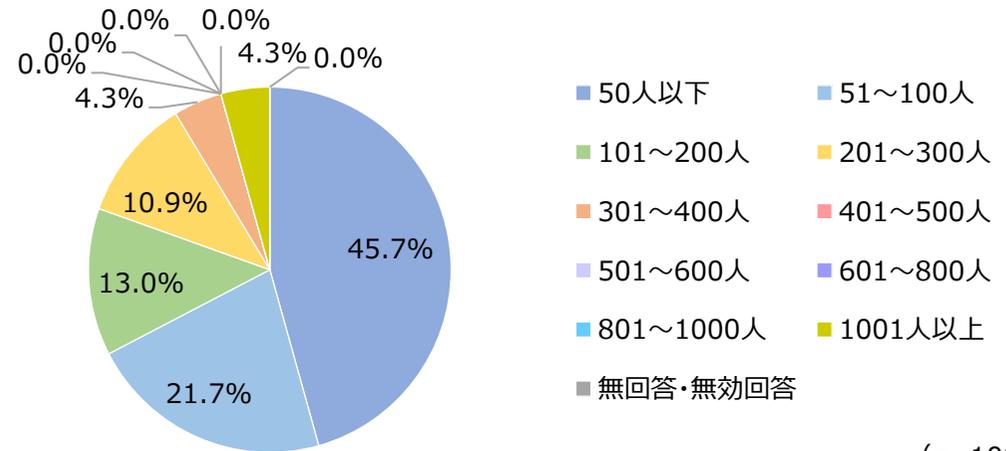
	回答数	割合
1. 本社・本店	15	32.6%
2. 支社・支店	16	34.8%
3. 営業所・出張所	6	13.0%
4. その他	9	19.6%
無回答・無効回答	0	0.0%
合 計	46	100.0%



(n=100)

問3. 貴事務所の従業者数をお伺いします。※正社員・契約・パート等含む。(1つ選び、番号に○)

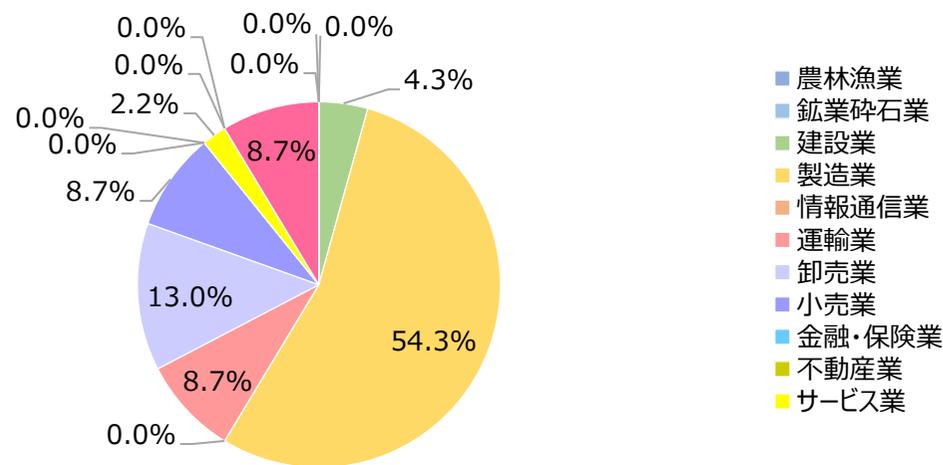
	回答数	割合
1. 50人以下	21	45.7%
2. 51~100人	10	21.7%
3. 101~200人	6	13.0%
4. 201~300人	5	10.9%
5. 301~400人	2	4.3%
6. 401~500人	0	0.0%
7. 501~600人	0	0.0%
8. 601~800人	0	0.0%
9. 801~1000人	0	0.0%
10. 1001人以上	2	4.3%
無回答・無効回答	0	0.0%
合 計	46	100.0%



(n=100)

問4. 貴事務所の業種をお選びください。(主なものを1つだけ選び、番号に○)

	回答数	割合
1. 農林漁業	0	0.0%
2. 鉱業砕石業	0	0.0%
3. 建設業	2	4.3%
4. 製造業	25	54.3%
5. 情報通信業	0	0.0%
6. 運輸業	4	8.7%
7. 卸売業	6	13.0%
8. 小売業	4	8.7%
9. 金融・保険業	0	0.0%
10. 不動産業	0	0.0%
11. サービス業	1	2.2%
12. 医療、福祉	0	0.0%
13. 電気・ガス・熱・水道業	0	0.0%
14. その他	4	8.7%
無回答・無効回答	0	0.0%
合 計	46	100.0%

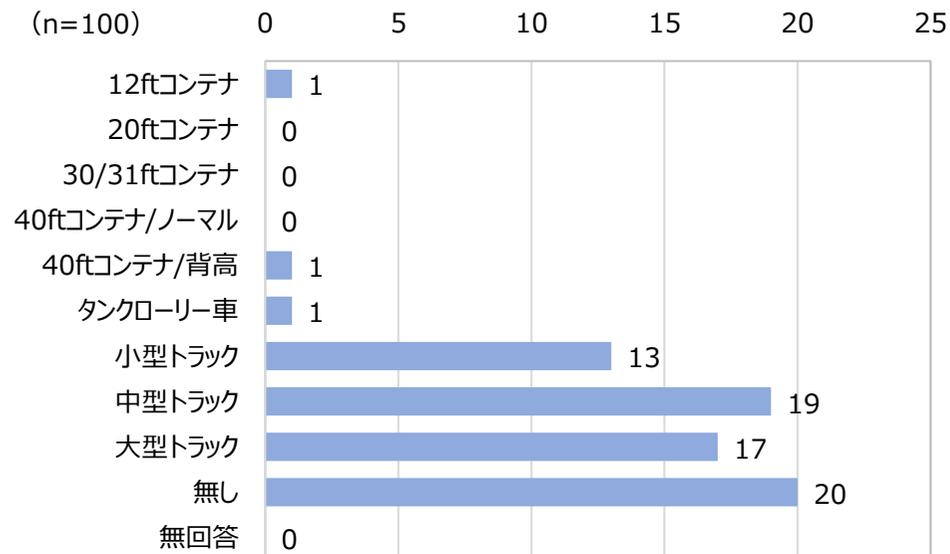


(n=100)

○貴事務所における搬出搬入貨物等について、お伺いします。

問5. 貴事務所で利用（所有、リース含む）しているコンテナ車やトラック等の車種及び台数をお伺いします。（該当の番号すべてに○、台数を記入）

	回答数	割合	平均台数
1. 12ftコンテナ	1	1.4%	1
2. 20ftコンテナ	0	0.0%	0
3. 30/31ftコンテナ	0	0.0%	0
4. 40ftコンテナ/ノーマル	0	0.0%	0
5. 40ftコンテナ/背高	1	1.4%	1
6. タンクローリー車	1	1.4%	2
7. 小型トラック	13	18.1%	3
8. 中型トラック	19	26.4%	9
9. 大型トラック	17	23.6%	13
10. 無し	20	27.8%	-
無回答	0	0.0%	-
合計	72	100.0%	-



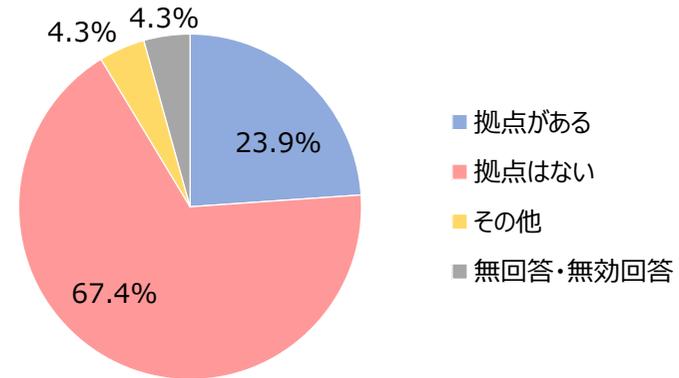
（問5で1.~9.に○を付けた事務所のみ回答）

〔①1日平均の運行便数（繁忙期除く）をお伺いします。約○○便、延○○台程度でも可。〕

	平均台数	
	平日	土日
1. 12ftコンテナ	1	1
2. 20ftコンテナ	0	0
3. 30/31ftコンテナ	0	0
4. 40ftコンテナ/ノーマル	2	0
5. 40ftコンテナ/背高	0	0
6. タンクローリー車	2	1
7. 小型トラック	3	3
8. 中型トラック	10	15
9. 大型トラック	17	10
10. その他	2	1

問6. 搬出搬入貨物等における拠点（トラックターミナル・鉄道貨物駅・港湾・空港等）の利用の有無について伺います。（1つ選び、番号に○）

	回答数	割合
1. 拠点がある	11	23.9%
2. 拠点は無い	31	67.4%
3. その他	2	4.3%
無回答・無効回答	2	4.3%
合計	46	100.0%

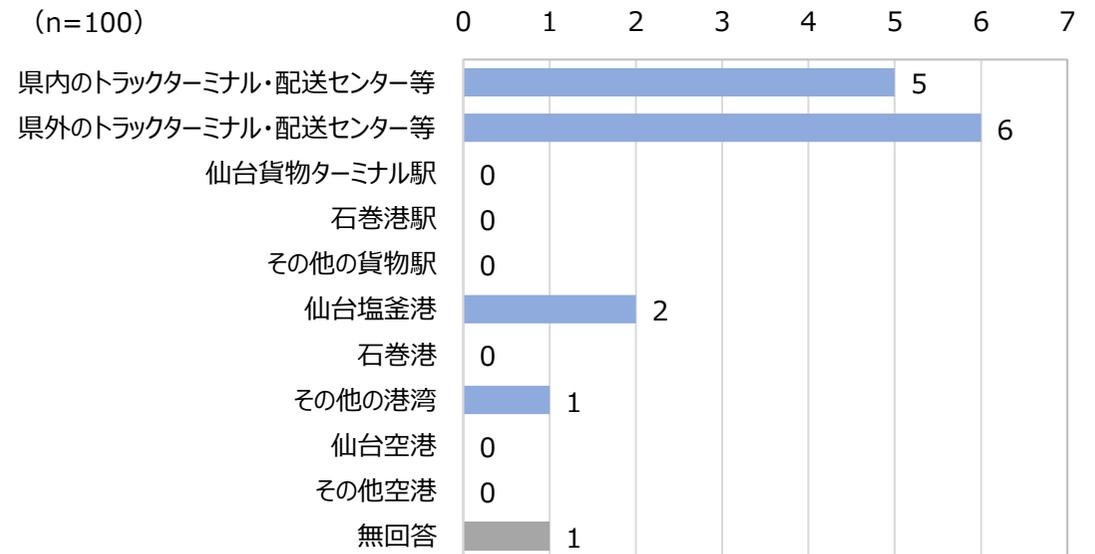


(n=100)

(問6で1.○を付けた事務所のみ回答)

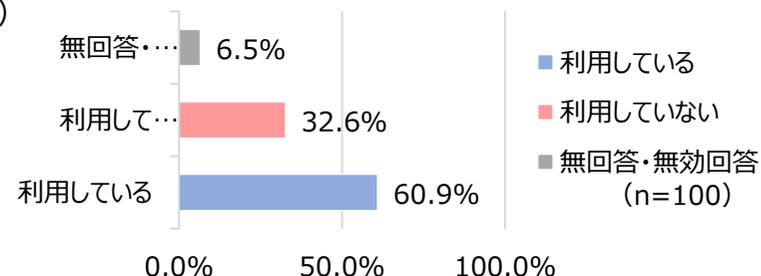
〔①1.を選択した、貨物等の拠点をお伺いします。（該当の番号すべてに○） (n=100)〕

	回答数	割合
1. 県内のトラックターミナル・配送センター等	5	33.3%
2. 県外のトラックターミナル・配送センター等	6	40.0%
3. 仙台貨物ターミナル駅	0	0.0%
4. 石巻港駅	0	0.0%
5. その他の貨物駅	0	0.0%
6. 仙台塩釜港	2	13.3%
7. 石巻港	0	0.0%
8. その他の港湾	1	6.7%
9. 仙台空港	0	0.0%
10. その他空港	0	0.0%
無回答	1	6.7%
合計	15	



問7. 搬出搬入貨物等における高速道路の利用について、お伺いします。(1つ選び、番号に○)

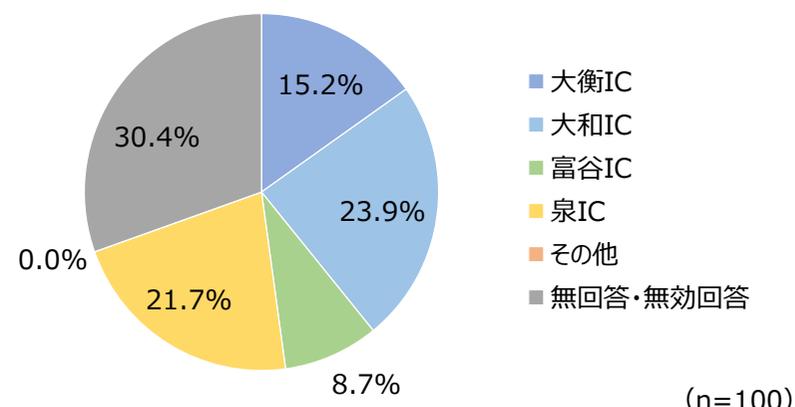
	回答数	割合
1. 利用している	28	60.9%
2. 利用していない	15	32.6%
無回答・無効回答	3	6.5%
合 計	46	100.0%



(問7で1.○を付けた事務所のみ回答)

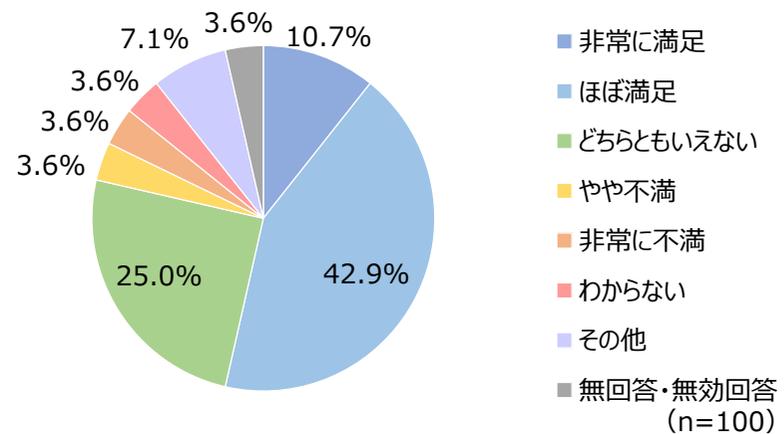
〔①1.を選択した場合の最寄りのIC (インターチェンジ) をお伺いします。(1つ選び、番号に○)〕

	回答数	割合
1. 大衡IC	7	15.2%
2. 大和IC	11	23.9%
3. 富谷IC	4	8.7%
4. 泉IC	10	21.7%
5. その他	0	0.0%
無回答・無効回答	14	30.4%
合 計	46	100.0%



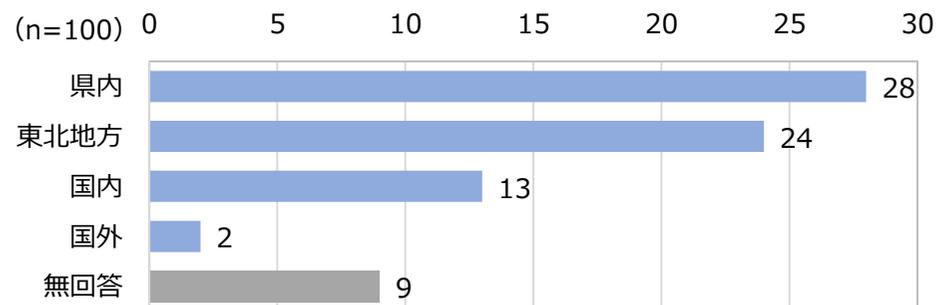
〔②1.を選択し利用している高速道路について、どう思いますか。(1つ選び、番号に○)〕

	回答数	割合
1. 非常に満足	3	10.7%
2. ほぼ満足	12	42.9%
3. どちらともいえない	7	25.0%
4. やや不満	1	3.6%
5. 非常に不満	1	3.6%
6. わからない	1	3.6%
7. その他	2	7.1%
無回答・無効回答	1	3.6%
合 計	28	100.0%



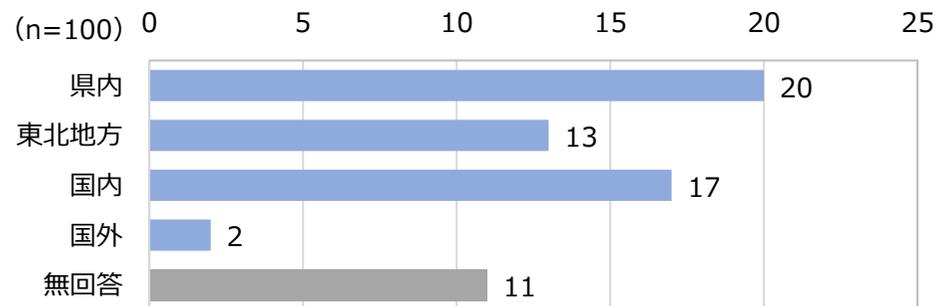
問9. 貴事務所の主な搬出先事業所地についてお伺いします。(具体的に記入願います)

	回答数	割合
1. 県内	28	36.8%
2. 東北地方	24	31.6%
3. 国内	13	17.1%
4. 国外	2	2.6%
無回答	9	11.8%
合 計	76	



問10. 貴事務所の主な搬入先事業所地についてお伺いします。(具体的に記入願います)

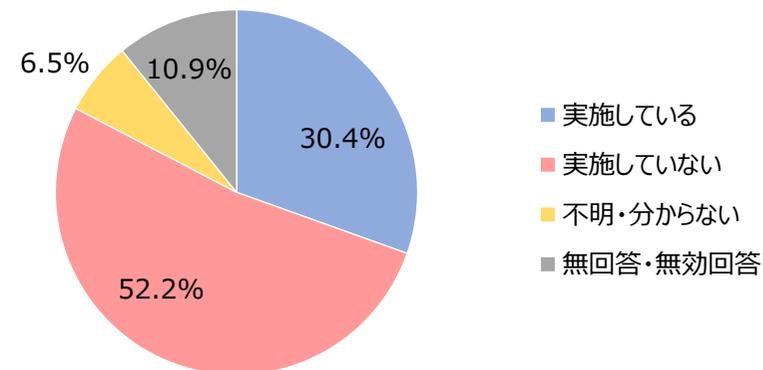
	回答数	割合
1. 県内	20	31.7%
2. 東北地方	13	20.6%
3. 国内	17	27.0%
4. 国外	2	3.2%
無回答	11	17.5%
合 計	63	68.3%



問11. ジャストインタイム等の時間指定の実施についてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

①貴事務所

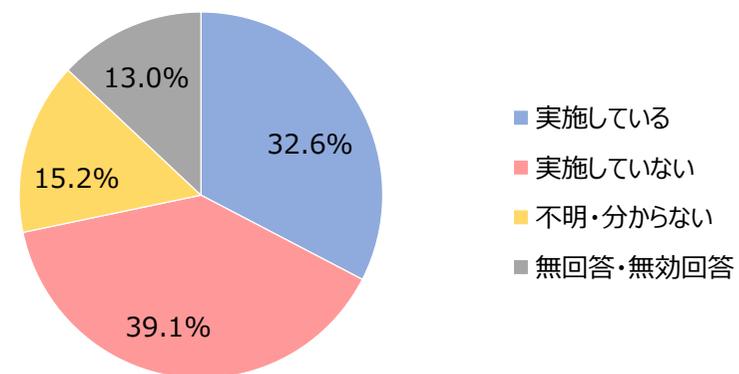
	回答数	割合
1. 実施している	14	30.4%
2. 実施していない	24	52.2%
3. 不明・分からない	3	6.5%
無回答・無効回答	5	10.9%
合 計	46	100.0%



(n=100)

②搬入先事務所

	回答数	割合
1. 実施している	15	32.6%
2. 実施していない	18	39.1%
3. 不明・分からない	7	15.2%
無回答・無効回答	6	13.0%
合 計	46	100.0%

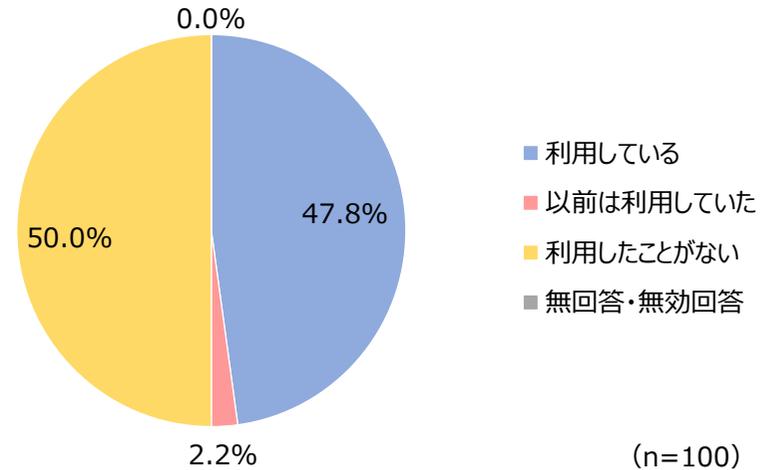


(n=100)

○貴事務所における仙台北部道路の利用状況について、お伺いします。

問12. 富谷ICからの仙台北部道路の利用有無についてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

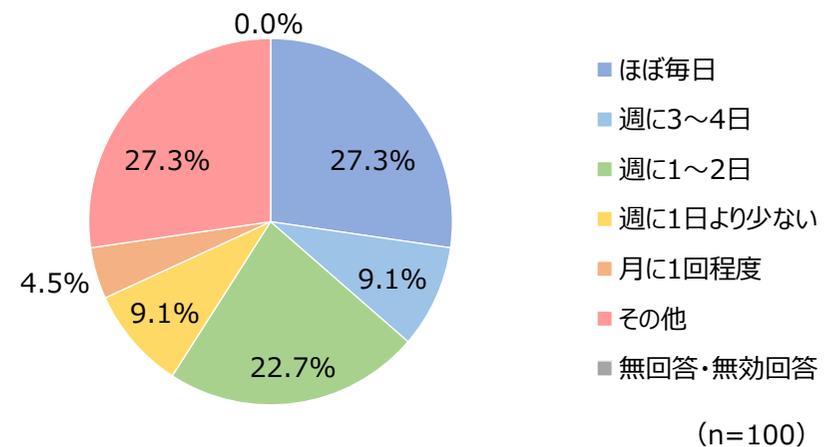
	回答数	割合
1. 利用している	22	47.8%
2. 以前は利用していた	1	2.2%
3. 利用したことがない	23	50.0%
無回答・無効回答	0	0.0%
合 計	46	100.0%



(問12で1.○を付けた事務所のみ回答)

〔①利用している頻度をお伺いします。(1つ選び、番号に○)〕

	回答数	割合
1. ほぼ毎日	6	27.3%
2. 週に3~4日	2	9.1%
3. 週に1~2日	5	22.7%
4. 週に1日より少ない	2	9.1%
5. 月に1回程度	1	4.5%
6. その他	6	27.3%
無回答・無効回答	0	0.0%
合 計	22	100.0%

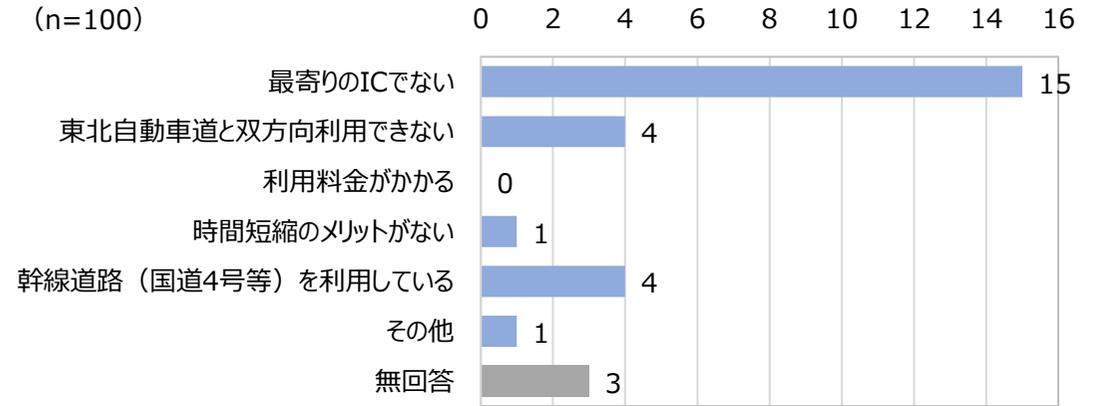


〔②「以前は利用していた」「利用したことがない」を選択された事業所にお伺いします。〕

仙台北部道路を利用しない理由をお伺いします。（該当する番号すべてに○）

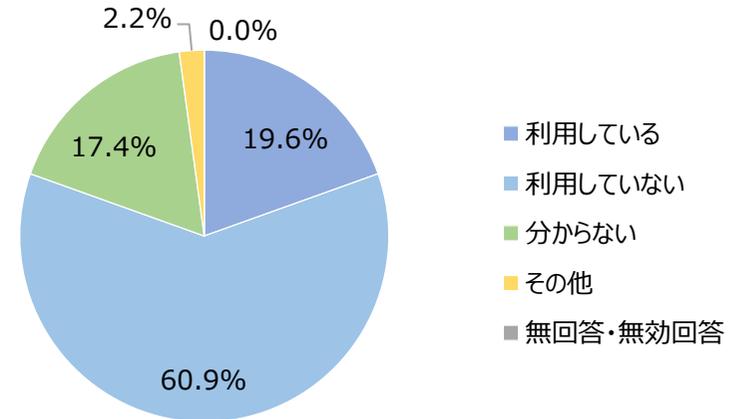
(n=100)

	回答数	割合
1. 最寄りのICでない	15	53.6%
2. 東北自動車道と双方向利用できない	4	14.3%
3. 利用料金がかかる	0	0.0%
4. 時間短縮のメリットがない	1	3.6%
5. 幹線道路（国道4号等）を利用している	4	14.3%
6. その他	1	3.6%
無回答	3	10.7%
合 計	28	100.0%



問13. 従業者の方の仙台北部道路の通勤利用についてお伺いします。（1つ選び、番号に○）

	回答数	割合
1. 利用している	9	19.6%
2. 利用していない	28	60.9%
3. 分からない	8	17.4%
4. その他	1	2.2%
無回答・無効回答	0	0.0%
合 計	46	100.0%



(n=100)

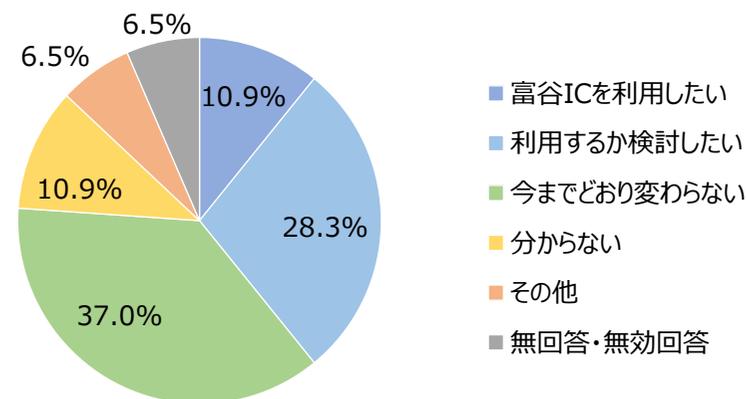
〔①従業員の方の数をお伺いします。〕※おおよそ○人、約○人で可。

通勤利用する平均従業者数 約 10 名

○仙台北部道路「富谷JCT」のフルジャンクション化について、お伺いします。

問14. 富谷ICからの東北自動車道との双方向利用が実現した場合の物流ルートの見直しについてお伺いします。（1つ選び、番号に○）

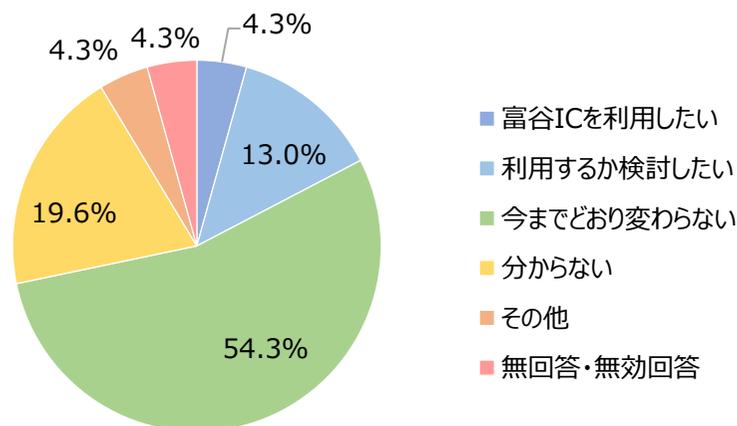
	回答数	割合
1. 富谷ICを利用したい	5	10.9%
2. 利用するか検討したい	13	28.3%
3. 今までどおり変わらない	17	37.0%
4. 分からない	5	10.9%
5. その他	3	6.5%
無回答・無効回答	3	6.5%
合 計	46	100.0%



(n=100)

問15. 富谷ICからの東北自動車道との双方向利用が実現した場合の通勤ルートの見直しについてお伺いします。（1つ選び、番号に○）

	回答数	割合
1. 富谷ICを利用したい	2	4.3%
2. 利用するか検討したい	6	13.0%
3. 今までどおり変わらない	25	54.3%
4. 分からない	9	19.6%
5. その他	2	4.3%
無回答・無効回答	2	4.3%
合 計	46	100.0%



(n=100)

■自由回答

問16.仙台北部道路の4車線化、富谷JCTのフルジャンクション化について、ご意見・ご感想等があれば、お聞かせ下さい。(自由回答)

No.	内容
1	4車線化は是非とも必要です。富谷をフルにすれば尚更4車線化が必要です。今問題のアオリが発生しています。自分は時々通っていますが、富谷をフルで4車線化であれば、言うことなし。
2	仙台北部道路は、広域を縦断する重要な路線です。東北自動車道との連結により利便性が向上すれば今以上の流通ルートとなるでしょう。4車線化・フルジャンクション化の実現を期待します。
3	以前より4号線の渋滞がおおくなりフルジャンクションになれば高速通勤も出来るので渋滞も緩和するのでは
4	早期実現をお願い致します。弊社は営業車での使用が最も多いと思われます。よって前項に記載されない部分での使用があります。
5	是非実現してほしい
6	富谷地区に住んでいる従業員が多い。フルジャンクション化になれば通勤で使用できる。非常に便利になると思われる。4号線の交通渋滞緩和に繋がると思う。
7	現状、富谷JCTからの利用は、三陸道への接続がメインとなっているが、東北道との接続は利便性の寄与できると考えます。また、4車線化についても渋滞緩和やメンテナンス面での優位性（通行止めをせず、片側生かせる）も見込まれると考えます。
8	災害時も迅速・確実に届けることが、私たちの最優先の目的です。また、災害時でも、確実に搬入させる必要があります。仙台北部道路の4車線化および富谷JCTのフルジャンクション化を、ぜひ進めて頂けませんか。よろしく願いいたします。
9	配送の選択肢が変わるので早期に実施してもらいたい
10	私共小売業にとっては、立地店舗へのアクセスが良くなることは大きなメリットです。一日も早い、フルジャンクション化を望みますのでどうぞ宜しくお願い致します。
11	現在の仙台北部道路（2車線）と、富谷JCT（片方向）の状況では、残念ながら利便性が半減しており、このままでは利用者の増加も期待出来ないと感じる。仙台北部道路の4車線化と富谷JCTフルジャンクション化をそれぞれ推進頂き、利便性の追求を是非宜しくお願い致します
12	当社は、大半の運搬業務を外部業者に委託しておりますので、フルジャンクション化の恩恵は間接的にあると考えております。また、当社の営業活動の効率化もきたいできます。
13	便利になると思います
14	富谷市内に事業所がある企業にとっても富谷市民にとっても、仙台北部道路の4車線化富谷JCTのフルジャンクション化は利便性の向上が図れ、企業や市民の活動が益々活発になり、富谷市の魅力が増す一助になるときたいしております。
15	スピードアップのため4車線化を希望します。泉ICに近接しているため富谷JCTのフルジャンクション化は当社としては影響ありません。
16	4号線の渋滞を思うと富谷JCTフルジャンクション化は有りかと思えます。
17	4車線化、富谷JCTともに大賛成です。
18	北部工業団地と仙台港・仙台空港方面とのアクセスが早くなれば迅速な物流に寄与するものと考えられます。
19	安全性・利便性からも4車線化を希望します

■自由回答

○現在の道路状況についてのご不便・ご不満に対する改善のご要望があれば出来る範囲で具体的にご記入ください。

(道路を利用するときの目的、対象の路線、場所、内容を記述)

No.	内容
1	何処まで要望を書けば良いのか？あくまで北部道路関係だけなのか分かりませんが我が社は北部工業団地に有ります。大和町ICから団地への往復は通勤退社時間帯は大変混雑です。この道路を早く4車線化へお願いと、重量車が横行し道路の傷みが激しい。
2	富谷市の道路は4号線付近で非常に込み合う箇所があるので、何らかの手を打っていただくと日常の中でも便利になると考えます。現在は休みの日に「富谷市の商業施設に出掛けようとは中々思えない状況です。
3	物流は業者に委託しております。トラックは運送業者が保有しているものになります。
4	朝の交通渋滞、帰りの渋滞が目立ってきていると感じる。信号の見直しなどで改善していただきたい（大和工業団地方面）
5	夕方の4号線上り大和付近の渋滞
6	弊社は仙台市内より、現地へ移転した事で従業員の大半が仙台市内からの通勤者が大半です。一定の距離以上は高速使用可といたしました。が、以前4号線OR利府鶴巣経由に限定されます。特に利府鶴巣経由は以前片側1車線で右折レーン設置必要な場所があります。
7	弊社の搬出は出荷に限られますので、弊社としては、高速道路を使用しておりません。原材料などの搬入も同様です。
8	大和吉岡（国道4号線東側）、大和消防署から大和インターへ向かう道路の朝の混雑緩和に期待します。
9	しらかし台～大和間など仙台北部道路を経由して大和、大衡を利用している方の多くから高速道路代が高いとの声を聞くため、料金に関しての見直しをお願いしたい。 [比較対象]利府しらかし台～大和14.3 k m630円 仙台港北～大和23.5 k m950円 泉PA～大和14.5 k m560円 仙台宮城～大和24.7 k m830円
10	テクノヒルズに向かう道路が限られている為、朝の通勤時間帯は渋滞が激しいので、信号の切り替えタイミングを変えるなどすればもう少し緩和されるのではと考えております。ご検討の程宜しくお願いいたします。
11	昨年の台風19号では各地の幹線道路等が冠水などで通行止めとなり、困難な地域も出てしまいました。すべての道路での対策は大変かと思いますが、排水溝の整備等含めご検討頂けると助かります。
12	仙台北道路は物流車両（トラック貨物）の利用割合が高いと感じる。その為、現状の2車線（片側1車線）では通行が滞ってしまう（自然渋滞や低速）こともあった。有料道路としての有効な機能や時短のメリット・魅力が少ないという意見があった。
13	近接している富谷高校の生徒さんが使用している自転車歩行道ですが、自転車と歩行者を区分する白線と表示が消えかかっている所が目立ちます。安全とマナー向上のためにも、ご確認とご検討をお願い致します。
14	弊社から北側へ移動する際、富谷からJCT利用で北に向かえるのはメリットとして大きい
15	大清水地区～成田の2車線化による混雑緩和
16	弊社自供所からは大和インター・泉インターそれぞれのインターへ時間がかかるため富谷ジャンクションから東北道への乗り入れが可能となれば大変便利である他県への移動が多く朝晩の渋滞を避けたい

“住みたくなるまち日本一”を目指して

「仙台北部道路に関する企業アンケート調査」ご協力をお願い

日ごろより地域企業の皆様方には、市政にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。
本アンケート調査は仙台北部道路の利便性向上を図るため、「4車線化」及び「富谷JCT(ジャンクション)のフルジャンクション化」などを目指し、現在のご利用状況やご意見等を把握し、必要性を整理するための基礎資料とすることを目的に実施するものです。

つきましては、ご多忙の所誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますよう、ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

また、皆様から頂いた回答やご意見等につきましては、集計後、富谷市のホームページ等において公表する予定です。※企業名や個別情報を公表することはありません。

なお、本調査で得られた情報は、本調査目的以外の用途には一切使用いたしません。

令和2年 月

富谷市企画部企画政策課

【ご記入にあたっての注意事項】

- ※回答は網掛けの部分に、ご記入くださいますようお願いいたします。
- ※数字に網掛けしている場合は、当てはまる数字に○を付けてください。
- ※その他にあてはまる場合も含めて、お手数ですが()内に具体的にご記入ください。

【回答方法】 記入していただいた用紙は、下記あてFAXまたはメールにてご回答をお願いします。

OFAX : 022-358-2365 / E-mail : kikakuseisaku@tomiya-city.miyagi.jp

【回答期限】 令和2年3月19日(木)まで

【問合せ先】 富谷市役所企画部企画政策課 担当 : TEL : 022-358-0517(直通)

《仙台北部道路》

宮城県富谷市「富谷IC」から利府町「利府JCT」に至る、東日本高速道路株式会社が管轄する、総延長13.5kmの自動車専用道路。

- ・H14.5.19「利府JCT～利府しらかし台IC間」の延長5.2kmが暫定2車線で開通。
- ・H22.3.27「利府しらかし台IC～富谷JCT間」の延長6.6kmが暫定2車線で開通、仙台都市圏の高速環状ネットワークが完成。
- ・H22.10.22「利府JCTのフル化」完成、仙台北部道路と三陸自動車道・石巻方面間の通行が可能となる。
- ・H25.12.22富谷IC「富谷JCT～国道4号間」の延長1.7kmが開通、全線が開通。
- ・R1.9.10国土交通省において、仙台北部道路が4車線化の優先整備区間に選定。



○貴事業所の概要について、お伺いします。

問1. 貴事業所の名称及び所在地をお答えください。

事業所(会社)名	
住所	宮城県富谷市
電話番号/FAX番号	- - / - -
メールアドレス	
回答者	所属部署・氏名

問2. 貴事業所の位置付けをお選びください。(1つ選び、番号に○)

1. 本社・本店 2. 支社・支店 3. 営業所・出張所 4. その他()

問3. 貴事業所の従業者数をお伺いします。※正社員・契約・パート等含む。(1つ選び、番号に○)

1. 50人以下 2. 51～100人 3. 101～200人 4. 201～300人 5. 301～400人
6. 401～500人 7. 501～600人 8. 601～800人 9. 801～1000人 10. 1001人以上

問4. 貴事業所の業種をお選びください。(主なものを1つだけ選び、番号に○)

1. 農林漁業 2. 鉱業砕石業 3. 建設業 4. 製造業 5. 情報通信業
6. 運輸業 7. 卸売業 8. 小売業 9. 金融・保険業 10. 不動産業
11. サービス業 12. 医療、福祉 13. 電気・ガス・熱・水道業 14. その他()

○貴事業所における搬出搬入貨物等について、お伺いします。

問5. 貴事業所で利用(所有、リース含む)しているコンテナ車やトラック等の車種及び台数をお伺いします。(該当の番号すべてに○、台数を記入)

1. 12ftコンテナ ()台 2. 20ftコンテナ ()台 3. 30/31ftコンテナ ()台
4. 40ftコンテナ/ノーマル ()台 5. 40ftコンテナ/箆 ()台 6. タンクローリー車 ()台
7. 小型トラック ()台 8. 中型トラック ()台 9. 大型トラック ()台
10. 無し

※1.～9.に○を付けた事業所

【①1日平均の運行便数(繁忙期除く)をお伺いします。約〇〇便、延〇〇台程度でも可。】

1. 12ftコンテナ (平日 便、土日 便) 2. 20ftコンテナ (平日 便、土日 便)
3. 30/31ftコンテナ (平日 便、土日 便) 4. 40ftコンテナ/ノーマル (平日 便、土日 便)
5. 40ftコンテナ/箆 (平日 便、土日 便) 6. タンクローリー車 (平日 便、土日 便)
7. 小型トラック (平日 便、土日 便) 8. 中型トラック (平日 便、土日 便)
9. 大型トラック (平日 便、土日 便) 10. その他 (平日 便、土日 便)

裏面へ続きます。

問6. 搬出搬入貨物等における拠点(トラクターミナル・鉄道貨物駅・港湾・空港等)の利用の有無について伺います。(1つ選び、番号に○)

1. 拠点がある 2. 拠点はなし 3. その他()

〔①1. を選択した、貨物等の拠点をお伺いします。(該当の番号すべてに○)〕

トラクターミナル・配送センター等	鉄道貨物駅	港湾	空港
1. 県内 () 市町村)	3. 仙台貨物ターミナル駅	6. 仙台塩釜港	9. 仙台空港
2. 県外 () 都道府県)	4. 石巻港駅	7. 石巻港	10. その他空港 ()
	5. その他の貨物駅 ()	8. その他の港湾 ()	

問7. 搬出搬入貨物等における高速道路の利用について、お伺いします。(1つ選び、番号に○)

1. 利用している 2. 利用していない⇒問8へ

〔①1. を選択した場合の最寄りのIC(インターチェンジ)をお伺いします。(1つ選び、番号に○)〕

1. 大衡 IC 2. 大和 IC 3. 富谷 IC 4. 泉 IC 5. その他() IC)

〔②1. を選択し利用している高速道路について、どう思いますか？(1つ選び、番号に○)〕

1. 非常に満足 2. ほぼ満足 3. どちらともいえない 4. やや不満
5. 非常に不満 6. わからない 7. その他()

問8. 貴事業所の搬出搬入貨物等の主な品目についてお伺いします。(具体的に記入願います)

1. () 2. () 3. ()

問9. 貴事業所の主な搬出先事業所地についてお伺いします。(具体的に記入願います)

1. 県内() 市町村) 2. 東北地方() 県※宮城県以外)
3. 国内() 都道府県※東北地方以外) 4. 国外()

問10. 貴事業所の主な搬入先事業所地についてお伺いします。(具体的に記入願います)

1. 県内() 市町村) 2. 東北地方() 県※宮城県以外)
3. 国内() 都道府県※東北地方以外) 4. 国外()

問11. ジャストインタイム等の時間指定の実施についてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

①貴事業所	1. 実施している	2. 実施していない	3. 不明・分からない
②搬入先事業所	1. 実施している	2. 実施していない	3. 不明・分からない

裏面へ続きます。

○貴事業所における仙台北部道路の利用状況について、お伺いします。

問12. 富谷 IC からの仙台北部道路の利用有無についてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

1. 利用している 2. 以前は利用していた 3. 利用したことがない

〔①利用している頻度をお伺いします。(1つ選び、番号に○)〕

1. ほぼ毎日 2. 週に3~4日程度 3. 週に1~2日程度
4. 週に1日より少ない 5. 月に1回程度 6. その他()

〔②「以前は利用していた」「利用したことがない」を選択された事業所にお伺いします。〕

仙台北部道路を利用しない理由をお伺いします。(該当する番号すべてに○)

1. 最寄りのICでない 2. 東北自動車道と双方向利用できない 3. 利用料金がかかる
4. 時間短縮のメリットがない 5. 幹線道路(国道4号等)を利用している
6. その他()

問13. 従業者の方の仙台北部道路の通勤利用についてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

1. 利用している 2. 利用していない 3. 分からない 4. その他()

〔①従業者の方の数を伺います。() 名〕※おおよそ〇人、約〇人で可。

○仙台北部道路「富谷 JCT」のフルジャンクション化について、お伺いします。

問14. 富谷 IC からの東北自動車道との双方向利用が実現した場合の物流ルートの見直しについてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

1. 富谷 IC を利用したい 2. 利用するか検討したい 3. 今までどおり変わらない
4. 分からない 5. その他()

問15. 富谷 IC からの東北自動車道との双方向利用が実現した場合の通勤ルートの見直しについてお伺いします。(1つ選び、番号に○)

1. 富谷 IC を利用したい 2. 利用するか検討したい 3. 今までどおり変わらない
4. 分からない 5. その他()

問16. 仙台北部道路の4車線化、富谷JCTのフルジャンクション化について、ご意見・ご感想等があれば、お聞かせ下さい。(自由回答)

.....
.....
.....

裏面へ続きます。

○現在の道路状況についてのご不便・ご不満に対する改善のご要望があれば出来る範囲で具体的に
ご記入ください。(道路を利用するときの目的、対象の路線、場所、内容を記述)

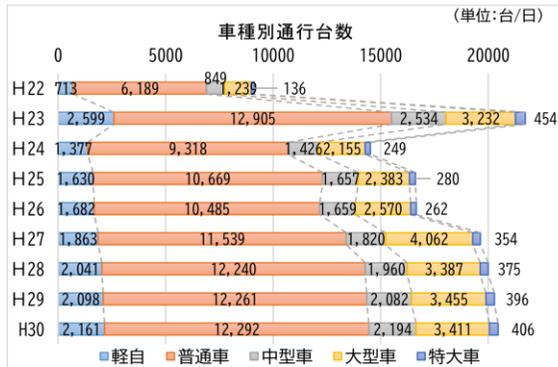
.....

.....

.....

～アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。～

○参考資料【仙台北部道路の交通量（年度計・日平均）】



◎同程度交通量

- ・秋田自動車道20,556台/日
- ・常磐自動車道21,488台/日

出典：NEXCO東日本

【市内工業用地のご紹介】

【成田二期北地区】

- ・総面積 200ha の工業団地造成が可能であり、超大型の工場立地に最適。

所在地	富谷市西成田(まか)
土地の状況	未造成(オーダーメイド)
開発総面積	1,992,000平方メートル
分譲可能面積	1,345,000平方メートル
事業主体	富谷市成田二期北土地地区画整理組合

【高屋敷西地区】

- ・オーダーメイド型の開発で、1区画3～10haを超える用地開発が可能。

所在地	富谷市富谷仏所 外
土地の状況	未造成(オーダーメイド)
開発総面積	355,000平方メートル
分譲可能面積	200,000平方メートル
事業主体	富谷市高屋敷西土地開発地権者会(予定)

【成田南地区】

- ・人材確保が期待できる約2.1haの事業用地

所在地	富谷市明石上根ノ木 外
用地引渡時期	2023年春を予定
開発総面積	71,000平方メートル
分譲可能面積	21,000平方メートル
事業名称	富谷市成田南土地地区画整理事業

富谷市経済産業部産業観光課/TEL358-0524/E-mail:sangyoukankou@tomiya-city.miyagi.jp